

# 長野県松本市・南箕輪村（視察日：平成 26 年 6 月 17 日）

## 信州大学学生寮 政務調査視察について

### 1 小千谷学生寮の概要

#### ◆小千谷学生寮とは・・・

小千谷市出身の学生にその経済的負担を軽減し、共同生活を通じて健全な学生生活を営み、勉学に専念してもらうことを目的として、公益財団法人小千谷奨学会が運営する施設。入寮の資格は、本人又は保護者が小千谷市の住民であり、東京都内または近郊の大学院・大学・短大・専門学校に通学する学生。

平成 22 年にリニューアルし、鉄筋コンクリート造りの 3 階建て。個室（冷暖房完備）25 室。食堂、浴室、トイレ、洗濯場共同。管理人常駐。

場所：東京都杉並区井草 4-16-23 西武新宿線井荻駅下車徒歩 10 分

月額 65,000 円（部屋代、水光熱費、朝・夕食費含む）・敷金 65,500 円（退寮時に返還）

**参考**：全国学生寮協議会加盟の県人寮・自治体寮 43 寮（30 道県）

平成 25 年度の学生数は、男子 1,889 人、女子 454 人 合計 2,343 人

#### 県内他市の東京学生寮

○新発田育英会学生寮：郷土の発展を担う人材育成のため、関東圏大学・専門学校へ進学した新発田市出身の男子学生のために新発田育英会学生寮を運営。文京区西片。（公財）新発田育英会が運営。

○長岡育英寮：昭和 31 年に長岡出身者の為の大学生寮を東京都武蔵野市に建設。平成 11 年に大改修を実施、平成 15 年には部屋ごとにエアコンを設置するなど、一人一部屋の快適な環境で勉強に専念できるよう努めている。財団法人長岡社が運営。

#### 廃止した県内他市の学生寮

上越学生寮：上越地方出身者で東京在住の民間有志が中心となり、明治 38 年に創立された完全自治の男子学生寮。平成 12 年に財団法人が解散するまで、約 1 世紀の間に約千人の人材を世に送り出した。

### 2 視察目的

男女共利用の学生寮である信州大学の学生寮を視察し、男女共利用の伝統があるこまくさ寮や 2010 年に女子入寮可能となった中原寮の経緯と取り組みについて、またその成果及び課題について、視察することで、小千谷学生寮への女子入寮にむけた手がかりを得る。

**参考** 信州大学学生寮 8 寮

思誠寮（松本・人文学部、経済学部、理学部）・思誠女子寮（松本・人文学部、経済学部、理学部の女子）

芙岳寮（松本・医学部）・こまくさ寮（松本・1 年生）・あけぼの寮（長野・教育学部）・若里寮（長野・工学部）

中原寮（南箕輪村・農学部）・修己寮（上田・繊維学部）

### 3 視察内容

#### ①「こまくさ寮」松本市 全学部 1 年次生 定員（男 184 人・女 144 人）

学務係依田さん・寮母さんよりお話を伺う。

※6 年前に改修。前期 2 月 28 日、後期 3 月 14 日と合格発表前に入寮選考の応募を締め切るが、倍率 2.5 倍。

※寮費 1 か月 3 万円（1 日 3 食、水光熱費、部屋代含む）。2 人部屋（2 段ベッド）。自治寮（学生自ら運営・教育的寮）・4 階建て鉄筋構造。各居室無線 LAN 完備。

※管理体制は、寮母・学務係 2 名。給食は委託（アレルギー食対応可能）。寮母がいない平日夜・土日は学生が事務室当番。掃除は当番制。

※アンケートの傾向を見ても、学生の家計状況は大変厳しい。特に男子学生。（家計状況が苦しくても、男子は進学する、女子は進学しないという背景があるのではと学務係。）

※大学に合格した学生でも、こまくさ寮の入寮選考に落ちたので、経済的に苦しいので、自宅から通える地元の大学に

※一般的な松本市内のアパートがワンルーム 6~7 万円なので、賄付きで 3 万円の寮費は安い。

※信州大学は 8 寮あるが、工学部のみ男子限定。しかし、理工系にも女子入学者が増えており、工学部の寮も女子入寮化を検討している。また、女子入学増に伴い、パウダールームなどの設置など女子学生に配慮した校舎になってきている。

### （男女共寮の設備）

※セキュリティ対策として、女子棟には、暗証番号を入力するドアや防犯カメラを設置。建物のあるブロックが女子棟となっている。女子棟・男子棟とも構造は同じ。居室（6 畳・2 人部屋・2 段ベッド）・トイレ・洗面あり。食堂、玄関など共有スペース。

### （男女共寮の実態）

※寮母、学務係、寮生に聞いても、ともに、男女共寮の問題はいままでも現在もないとの答え。

※そうじ当番なども男女で差がないのが現状。（女子だから丁寧、男子だから雑ということはない。食堂の自炊料理などもそう。）

※男子は女子入寮を歓迎している。

※寮長もここ 3 代女子学生がつとめている。

参考資料:別添 「おはよう日本首都圏 リーダーは新入生 伝統の寮長選挙 NHK 2014 年 4 月 11 日放送」

### （寮生の声）

#### 寮長 宮本さん（女子・長野市出身・教育学部）

寮生活は楽しい。自分はこまくさ入寮が信大進学のための親との条件（経済的理由）だった。

男女共寮の問題は感じたことない。

#### 水沢さん（女子・東京出身・農学部）・横田さん（女子・愛知出身・農学部）

「寮生活は楽しい。」「寮の魅力はお金。3 食賄がある。」「快適」「友人が出来る。」「寮があってよかった。」「親は一人暮らしよりも安心なよう。」

## ②「中原寮」南箕輪村 農学部 定員（男子 96 人・女子 18 人）

2010 年から女子入寮可能。築 40 年。

（経過）農学部の男女の割合は、6 : 4。女子学生の割合が増えている。そうした状況の中、保護者から娘を入寮させたいとの声があがった。

（設備）3 階建て左右対称の建物。1 つの階の半分が女子のブロック。暗証番号を入力するドア。基本は 2 人部屋だが、入寮者希望数によって一人部屋、二人部屋が決まる。現在は 1 人部屋。定員は 2 人部屋だと 90 名。1 人部屋だと 45 名。留学生も在寮。

女子 10 部屋は現在満室。多いときは、15 人女子寮生が在寮していた時もあったので、女子ブロック拡大が検討事項。寮費はおよそ 2 万円（部屋代・水光熱費・3 食含む）

### （寮生の声）

#### 佐藤さん（男子・副寮長）

経済的なことももちろんあるが、寮に入ったのと入らないのでは人間関係に違いがあるので自分は寮に入ってよかった。

#### 坂田さん・金城さん（女子）

寮生活は楽しい。特に男女共寮の不便や問題は感じない。

## 4 所 感

男女共寮の2つの寮を実際に視察させてもらったが、女子居室のブロックを暗証番号のドアにすることで、食堂・リビング・玄関など共有スペースがある中でも、特に問題なく、寮生活が過ごせている実態を目のあたりにした。

こまくさ寮は30年以上前から男女共寮であり、中原寮はもともとの男子寮を2010年に男女共寮化したものだが、特に問題は感じられなかった。

両寮の寮生や大学学務係の方のお話をうかがっても、学生寮の一番の魅力は、寮費が安いことが大きな魅力であり、また親元を離れた生活をする中で、一人暮らしにはない安心・安全な環境や人間関係の構築、共同生活を送ることでのコミュニケーション能力の向上や人間形成機能にも大いに魅力があるようだ。

全国大学生協が毎年行っている学生生活実態調査では、下宿している大学生の仕送り月額の変化は、2012年で「5万未満もしくはなし」が3割。

また、東京地区私立大学教職員組合連合の調査では、2013年春に入学した下宿生への仕送り額（6月以降の月平均）は月額8万9千円で、13年連続で減少しており、ピークの1994年度（12万4900円）と比べると3割近く減っている。

東京私大教連は「世帯収入は伸び悩んでおり、大学生を抱える家庭の厳しい家計が浮き彫りになった」と指摘。受験費用や住居費、4～12月の仕送りなどの合計は293万8226円で、回答した保護者の平均世帯年収（901万4千円）の32%を占めたとの指摘もあるように、大学進学に伴う教育費は大いに家計を圧迫している。

わが国の高等教育は、私学依存・大都市偏在という構造的特性を持っており、大学進学には膨大な経費がかかり、地方の生徒の場合、地域移動（下宿）のコストも上乗せされる。大学進学機会の地域格差（階層格差）という現象を是正し、少子高齢社会の中で、小千谷にとって、将来の有能な人材を育成することは、現代において、ますます不可欠であり、家庭の所得に左右されずに進学できること、そのための小千谷学生寮の存在は、大きな経済・生活支援の要であると考えらる。

また、女子の大学進学率の推移をみると、1985年男女雇用機会均等法が施行された頃は、短大が一般的で4年制大学は12%ほどであったが、1996年には女子の学部と短大の進学率が逆転し、2012年の大学（学部）への進学率を見ると、男子55.6%、女子45.8%と男子の方が10ポイント程度高いが、女子は全体の9.8%が短期大学（本科）へ進学しており、この短期大学への進学率を合わせると、女子の大学等進学率は55.6%となり、男女の差はほとんど見られない。

このように、男子・女子の進学率に大きく差がない現状の中、小千谷学生寮がいまだ男子学生のみ在籍している現状は、現実との落差が激しく、女子学生の入寮が可能となる環境を早急に整えることが望まれる。

女子棟を別棟に建てる等多額の費用をかけなくても、ある階を女子階にし、女子居室ブロック入口への暗証番号ドアの設置や女子居室ブロックへ新たにユニットバスを設置すること等で入寮化への整備は可能と考える。

管理人室にユニットバスを設置するなど、リニューアル化が行われた中で、女子学生入寮を可能にする経費はかけられないとの理由はない。

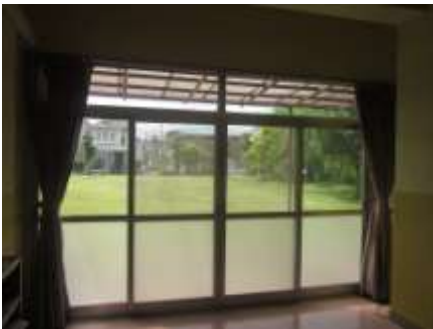
また近年連続して定員割れを起こしている小千谷学生寮に女子入寮を可能にすることで定員割れを防ぐ効果も期待される。

一方、平成22年にリニューアルした小千谷学生寮をもってしても、古さ、共同生活の不便さから女子入寮を保護者は望まない由の意見を表明される識者も市内にはおられるが、今回の視察した学生寮を見ても、私自身、学生寮で大学生活を送った経験からも、そうした心配は無用と考える。もちろん、入寮を希望されない方もおられるだろうが、女子学生、また保護者にとって、経済的にも選択肢が増えることは大いに歓迎されるべきことだと考える。

大学進学は、生徒個々人の意向や能力によるものと思われているが、実際は、家庭の経済状況や地域間格差やジェンダーバイアスなど、社会現象としての側面がくっきりと浮かび上がるものでもあり、2014年7月の厚労省の調査では、「相対的貧困」状態にある子どもの割合は6人に一人と、過去最悪の値を出している今、米百俵の精神にあらためて真摯に立ち返ることが重要である。

小千谷学生寮の女子入寮を可能にすることが、小千谷市における地域の教育力の向上に資し、地域を潤す源流の一滴となることを希望するものである。

# 小千谷学生寮



日付	曜日	メニュー	料金	備考
12	月	焼き魚	210円	お盆休み
13	火	豆腐と揚げ物の合点	210円	お盆休み
14	水	お豆腐と揚げ物の合点	210円	お盆休み
15	木	お豆腐と揚げ物の合点	210円	お盆休み
16	金	お豆腐と揚げ物の合点	210円	お盆休み
17	土	お豆腐と揚げ物の合点	210円	お盆休み







2014年5月14日に視察。

平成22年にリニューアルしたこともあり、施設は古い感じはしない。

都心に近い中での静かな住環境、冷暖房完備の個室、小千谷産こしひかりなど栄養ある食事の提供、敷地内の芝生広場や駐車場など、環境面の素晴らしさを実感した。

小千谷学生寮で東京での学生生活を過ごせることは幸せだと実感。

2014年6月に視察した長野県の信州大学こまくさ寮、中原寮に比べても、大変良い環境にあると思う。

こまくさ寮



日	月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	



2008年に改修したこともあり、施設は古い感じはしない。  
女子ブロックの暗証番号ドア等、小千谷学生寮に導入すれば、同じような構造と感じた。

# 中原寮



築 40 年と大変古い建物。女子ブロックには、暗証番号ドアとユニットバスは新しく設置されているが、その他、廊下や居室は男子ブロックと同じ古さを感じるもの。しかし、女子寮生の話では不便なく、快適に寮生活を過ごせているとのことからも、小千谷学生寮をめぐる古さや不便さを述べる当市市内の識者の考えは一方向的に感じざるを得ない。

